株式会社三菱東京 UFJ 銀行

ルーマニア貿易投資センターとの投資促進に関する協力協定締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行 (頭取 永易 克典) は、ルーマニア貿易投資センター (The Romanian Center for Trade and Foreign Investments、以下 RCTFI) と、日系企業の投資促進を目的とする協力協定に、平成 23 年 9 月 9 日付で調印しました。

RCTFIは、国外からの対内直接投資の促進やルーマニア企業による輸出の推進を主たる業務として2003年に設立された、ルーマニア経済・通商・ビジネス環境省傘下の機関です。RCTFIと三菱東京UFJ銀行は、協力協定の締結により、ルーマニアにおける投資促進策や投資動向に関わる各種情報提供を通じ、ルーマニアへの投資・進出を検討する日系企業へのサポートを強化することを目指します。

ルーマニアは、中東欧諸国では第2位の人口(22百万人)、第3位の経済規模を有しています。 黒海に面するコンスタンツァ港を有し、地理的には西欧とロシアの間に位置するという戦略的な 立地にあることに加え、豊富な労働力を有することを背景に、欧米企業の生産立地として注目を 集めてきました。近年は、こうした利点に関心を持つ日系企業においても、欧州内生産拠点の集 約化も含め、ルーマニアへの新規進出の動きが出てきております。

三菱東京 UFJ 銀行は、1992 年にオーストリア共和国の首都ウィーンに支店を設置し、ルーマニアを含む中東欧地域の日本企業の支援に努めてまいりましたが、今般の RCTFI との提携により、一層質の高いサービス提供を目指してまいります。

以上